



平成28年1月29日

資料提供先:岡山県政記者クラブ、岡山市政記者クラブ

平成28年3月20日に部分開通する総社・一宮バイパスの工事現場を高校生が見学！！

～構造物の計測体験や舗装機械の試乗体験を行います～

現在、岡山国道事務所では、一般国道180号の岡山市北区<sup>ならづ</sup>榎津から総社市井尻野<sup>いじりの</sup>に至る区間の交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした「総社・一宮バイパス」の整備を行っています。

今回、岡山国道事務所発注工事の施工業者である大成ロテック(株)が、岡山県立笠岡工業高等学校の生徒を対象に現場見学会を行いますのでお知らせします。

当日は、舗装工事の施工管理、品質管理など、工事現場を見学することによって、日頃の授業だけでは分からないことを学んでいただきます。

【日 時】

平成28年2月3日(水) 13:00～15:00

【場 所】

一般国道180号 総社・一宮バイパス  
岡山県岡山市北区一宮山崎地内・・・別紙地図参照

※今回見学する場所は、平成28年3月20日(日)に開通する区間の工事現場です。

【参加者】

岡山県立笠岡工業高校2年生の生徒 39名 (他教員2名)

【見学・体験内容】

- ①舗装工事現場の見学
- ②出来形管理体験(トータルステーションを使い、舗装の高さや幅を実際に計測します。)
- ③品質管理体験(現場密度試験を実際に行います。)
- ④舗装機械(タイヤローラー・マカダムローラー)の試乗体験

※小雨の場合は、予定通り実施します。雨が強い場合は、上記①のみ実施します。

(実施時間:13:00～14:00)

※現地での取材が可能です。

駐車場の確保と集合場所のご案内(進入経路が複雑なため)をいたしますので、現地取材をご希望の社は、2月2日(火)16時までに岡山国道事務所 工務課 石井又は江川までご連絡をお願いします。

<お問い合わせ先>

国土交通省 中国地方整備局 岡山国道事務所  
TEL 086-214-2220(代表) 086-214-2309(工務課直通)

副所長(改築)	藤原 優(ふじはら まさる)
<担当>工務課長	高橋 渉(たかはし わたる)
<広報担当>計画課長	山下 英夫(やました ひでお)

※本記者発表は、ホームページ<http://www.cgr.mlit.go.jp/okakoku/>にも掲載しています。

## 見学体験内容

### ①舗装工事現場の見学

舗装工事の概要説明を行います。舗装工事の現場を実際に見学することで、舗装工事のイメージが膨らみます。

### ②出来形管理体験

測量機器(トータルステーション)を用いて、アスファルト舗装の高さ、幅を実際に計測します。その計測値から出来形管理について学びます！

出来形管理とは・・・施工された構造物等が、どの程度の精度で施工されているのか管理すること。



▲ トータルステーションを用いた出来形管理の様子▲

### ③品質管理体験

現場密度試験を実際に行い、路盤がどの程度締め固まっているのか確かめてもらいます。今回は、現場密度試験の中でも締め固まった路盤に穴をほり、砂を入れて体積を調べて締め固め度を測定する「砂置換法」をやっていただきます！



▲ 砂置換法で品質管理をしている様子▲

### ④舗装機械の試乗体験

路盤を締め固める舗装機械(タイヤローラー、マカダムローラー)に試乗します！



▲ タイヤローラー



▲ マカダムローラー

# 国道180号 総社・一宮バイパス 見学場所

別紙地図

